

協働まちづくり交流会

～企業の社会との関わりとまちづくり～

概要

地域社会における多様な課題の解決には、課題を共有した多様な主体による連携・協働による取組が重要となり、企業が地域で果たす役割も大きくなっています。

この会では、事業を通しての関わりや事業に付随した関わりを含め、様々な事例発表の後、意見交換を行います。

関心のある方向士の「出会いの機会」、企業活動と地域との関わりをいっしょに考える「きっかけ」となれば幸いです。

日時:平成28年11月1日(火)
13:15～16:45(受付開始 12:45)

会場:千葉商工会議所 12階研修室A
(千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館)

主催:千葉県 参加費:無料 定員:50名

対象:地域活動に関心のある広く一般の方

プログラム

○事例発表

(1事例 20分程度)

○意見交換

*興味のある事例ごとの班に分かれ、自由な意見交換
(2回行います。各40分程度)

＜発表事例の御紹介＞

★[環境問題・福祉貢献]

発表者:株式会社ソーケン製作所

「間伐材の活用による福祉貢献と地域交流」事業

自身の技術を活かし地域の力を引き出し、環境、福祉、教育等の地域課題にソーシャルビジネスの手法で取り組んでいます。例えば、里山に放置されている間伐材活用の中で、福祉作業所を運営するNPOや他企業と連携。さらに製品を活用し、子どもたちに、環境問題や社会問題に関心をもってもらう機会を創出しています。

★[地域活動の支援]

発表者:株式会社日本政策金融公庫

・「ソーシャルビジネス支援資金」事業

・「ちばソーシャルビジネス支援ネットワーク」事業

社会の課題解決に向けて、ビジネスの手法を活用して取り組むソーシャルビジネスを支援しています。

セミナーやマッチングの他、NPOやソーシャルビジネス等の「地域を起こす創業」支援に向けた「ソーシャルビジネス支援資金」制度等に取り組んでいます。中間支援NPO等との連携も進め、支援の輪を広げています。

★[学校教育への貢献]

発表者:NPO法人企業教育研究会

「企業と連携した授業づくり」事業

千葉大学・静岡大学の教育学部、学校現場の教員が中心となり設立した団体です。

団体の持つ授業づくりの専門性を活かし、「誰もが教育に貢献する社会」に向け、様々な分野の企業やアーティストと連携しながら、キャリア教育等を実施しています。学校の授業を通して、企業のCSR、大学生の実践の場としています。

★[専門性を活かした地域との連携]

発表者:東京ベイ信用金庫

「地域と連携した金融経済教育の継続実施」事業

地域金融機関として福祉や環境、子育て、まちづくりなどのさまざまな分野で、市民活動団体、地縁団体、企業や学校、行政機関等と連携して、地域の課題解決に取り組んでいます。

平成21年度から「金融経済教育」を小中学校・高校・大学・社会人等に対して、市民活動団体、企業や学校、関係団体、行政機関等と連携して、実施しています。

申込書 (様式は任意です。以下の項目をメール、FAX ないし電話でお知らせください)

お名前:

御連絡先:

お住まいの市町村名:

御所属(自治会名、団体名、一般住民 etc...):

お問合せ・申込み先

千葉県 環境生活部 県民生活・文化課 締切日:10月25日(火) 定員:50名 ※先着順

TEL: 043-223-4147

FAX: 043-221-5858

e-mail: npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp